松梅タイムズ

学校教育目標　ふるさと松梅を担う心身共に調和のとれた子どもの育成

令和５年５月 26 日（金）発行
第５号
文責　校長　澁谷　健

令和５年度佐賀市コミュニティスクール認定

暑くなってきましたが子どもたちは元気です。

暑さが日に日に増してきています。時折曇りや雨の日もあるのですが、全国的に夏日（最高気温が 25°以上）真夏日（30℃）の日も増えています。さわやかな日差しの下で体育大会を実施しようと従前の９月から、５月に移す学校も増えています。体が暑さに慣れていないためか、練習中に熱中症で救急搬送される生徒がいるなどニュースになっていました。本校では当然のことながら、適切な休憩と水分補給を行いながら、体育の授業や部活動を頑張らせています。以前から夏は暑いのは当たり前、最近の子どもは暑さに弱くなったという意見も散見しますが、昨今の暑さは一昔前の暑さとは比較しづらいほど酷なものになっています。同時に快適なエアコンの中で生活していると暑さへの耐性も弱まってしまうと思います。電気代の高騰も気になりますが、エアコンを適切に使いながら、夏を乗り切りたいと思います。以下最近の学校の様子です。

中１農業実習（総合的な学習の時間）

川浪育友会会長、阪東副会長、保護者の小野様にお力添えいただき、中学部１年生が農業実習をしています。2、3 年生も耕しやマルチ張りを手伝いました。トマトやズッキーニなどを植えています。学校駐車場の対面の白いマルチを張っているところです。お近くにお越しの際は車を止めて一度ご覧になってください。

教育実習（小学部）

小学部２年生に教育実習生の大学生の久米先生が来ています。国語の授業で「こんなことをしているいるよ」という単元で友達に伝えたい家でしていることを手順や様子を書き出すことをねらいとして授業に取り組まれました。今後の佐賀県教育を担っていくであろう若者の未来を応援したいと思います。

育友会総会・授業参観

14 日（日）の授業参観、育友会総会へのご参加ありがとうございました。保護者の方々にはいつも学校運営に物心両面からサポートいただきありがとうございます。コロナも少し落ち着き、この３年間とは違った形で制約の少なくなった状態で学校を地域の方に公開できる機会が増えると思います。６月 11 日（日）のフリー参観デー、９月 10 日（日）体育祭にどうぞふるってご参加ください。写真は情報モラル講演会のものです。

※国立研究観測所の統計によれば、日本の気温は 100 年前と比較して 1.3 度上昇しているそうです。今の東京の 1 年間の平均気温は 100 年前の九州南部の気温に相当するそうです。これがいわゆる地球温暖化の影響なのでしょう。「今年は猛暑になりそうです。」という長期予報をよく聞く時期になりましたが、今後は「猛暑」が「例年通り」になる可能性が高いと言われているようです。

あいさつはたいせつ？不要？

ある経済情報番組を見ていたときのことです。東京のある会社では、8 時間働くならば、社員は都合のよい時間に出社して、都合のよい時間に帰ることができるそうです。これはフレックスタイム制導入の会社ならば、普通にあることだと思います。また、広いオフィスに大きな机とＰＣが置いてあり、社員はその日の気分で、好きな場所で好きな PC を使って、自由に仕事ができるそうです。これもいかにもおしゃれで、「今風」な職場だなと思って視聴していました。しかし、次の会社

社長の経営方針に驚きました。社長曰く、この会社では「おはようございます」、「お先に失礼します」、「お疲れさまでした」の声かけは一切不要、業務効率化優先のようです。また、若手社員が「あいさつがないのは気が楽」「気を使わなくていいから、働きやすい」とインタビューで答えている映像を見て、私は何となく複雑でやりきれない気持ちになりました。この会社のやり方が主流だとは思いませんが、あいさつは不要なものという世の中になっていくのでしょうか。

私はそうは思いません。社会の急激な変動やコロナで人と人との結びつきが希薄になったことは否めませんが、社会に出たら、あいさつは必須であることは事実ですし、あいさつから商機や人脈が生まれることもあると思います。激動の時代だからこそ、心のふれあいは重要です。殺伐とした乾いた世界に、子どもたちを送り出すことはしたくありません。よくあいさつをする人は、きっと会社でも学校でも可愛がられ、気にかけてもらえると思います。学校でも機会あるごとに、職員があいさつの素晴らしさ、重要性を児童生徒に語りかけています。（決して強制にならないようにはしています。）ご家庭でもあいさつのよさについて折に触れて話していただき、ご協力いただければ幸いです。

朝のあいさつ運動をしているときにツバメの飛び交う姿をみて、ＮＨＫみんなのうたで昨年流れていた「ツバメ」という歌を思い出しました。優しい気持ちになれる歌詞が印象的な歌です。「世界中がささやかな愛であふれたなら　何かがほら変わるはずさ　同じ空の下　いつかきっと　それが小さな僕の大きな夢」というフレーズが気に入っています。

ツバメ（　YOASOBI with ミドリーズ）※一部抜粋

♫僕らは色とりどりの命とこの場所で共に生きている
それぞれ　人も草木も花も鳥も　肩寄せ合いながら
僕らは求めるものも　描いてる未来も違うけれど
手と手を取り合えたなら
きっと笑い合える日が来るから
僕には今何ができるだろう。
　輝く宝石箱や金箔ではないけれど　こんな風に世界中が
ささやかな愛であふれたなら
何かがほら変わるはずさ　同じ空の下　いつかきっと
それが小さな僕の大きな夢

体育館の庇の下にツバメが巣を作っています。ひながうまれたのか、親ツバメが気ぜわしく飛び回って餌を与えています。大事に育てられています。無事に巣立つことができますように。

６月の主な行事

２日（金）梅ちぎり（小 12、中１）県立高校説明会（中 23）
５日（月）ノー部活デー（中）
11 日（日）佐賀市フリー参観デー　CS 会議、風水害引渡訓練
12 日（月）振替休日
13 日（火）前期中間テスト（中）14 日（水）　〃
15 日（木）長崎修学旅行、バス旅行（小）～16 日（金）
16 日（金）私立高校説明会（中 23）
19 日（月）ノー部活デー（中）
20 日（火）眼科検診
26 日（月）ノー部活デー（中）
30 日（金）中体連壮行会

来月は中学部は中間テスト、高校説明会、小学部は修学旅行（バス旅行）など、その他にも行事が目白押しです。また梅雨にも突入します。じめじめとしますが、気持ちはカラッと頑張りましょう。